

ふくし

発行：小山市社会福祉協議会 小山市大字神鳥谷931番地3

☎22-9501 FAX22-2940

メールアドレス：d-syakyo@city.oyama.tochigi.jp

編集：広報委員会 印刷：株式会社尚文堂印刷所



小山中学校特別支援学級のみなさんによる共同作品コラージュ「秋の風物詩」

CONTENTS

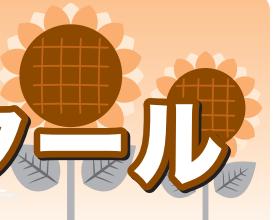
- 中学生・高校生サマーボランティアスクール 2
- 小学生(親子)夏休みボランティア体験スクール 3
- やさしい介護教室 3
- 平成25年度社協事業(活動)報告・決算報告 4
- どんぐり基金、善意銀行寄付者報告 5
- 赤い羽根共同募金、心配ごと相談 6
- 障がい者エッセイ「ボイス」、インフォメーション 7
- “ふくし”の標語作品募集、「思いつむぎノート」啓発講演会 8



出会い・ふれ愛・感動

中学生・高校生

サマー・ボランティアスクール



社会福祉協議会では、今年も中学生・高校生を対象にサマー・ボランティアスクールを開講しました。今年は「ふだんのくらしのしあわせ」をキーワードに施設体験を実施、ボランティアや福祉職に関心のある中学生・高校生51名が参加しました。

事前学習

7月22日(火) / 施設ってどんなところだろう…?



事前学習では体験施設ごとにグループになり、ボランティアを行う際の心構えなどを学習したほか、施設の職員さんと一緒に施設体験中の注意事項などを確認しました。



施設体験

7月28日(月)~8月8日(金) / ドキドキのなか、いざ体験……!! (参加者の声)

今回施設体験を行ったのは市内の12施設。初めは慣れないことに緊張したり不安を感じたりする様子もありましたが、2日間の体験を終えた後には「楽しかった」、「とても良い経験になった」と笑顔を見せっていました。



児童福祉施設

- 保育士という仕事の大変さ、やりがいを知ることができました。
- 子どもたちの楽しそうな笑顔に私が元気をもらいました。
- 泣いている子どもへの接し方が難しかったです。

【たんぽぽ園、やはた・城東・城北・あけぼの保育所】

高齢者福祉施設

- 利用者の方に「ありがとう」と笑顔で言ってもらえた時は嬉しかったです。
- 話題に困ったこともありましたがあ、興味深い話が聞けて良かったです。
- 利用者さんの状態に合った介護が行われていると分かりました。

【サンフラワーガーデン、富士見荘】

障害者福祉施設

- 車椅子に乗ることで物の見え方が違うことに気付きました。
- 優しく明るい方が多く、元気をもらいました。
- 色々な作業があり、その人にあった仕事をしていることが分かりました。

【サンフラワー・療護園、一桃舎、くわの実、第2くわの実、ラベンダーハウス】

事後学習

8月12日(火) / 施設でのいろんな工夫や気配りに気付いたね!

2日間の施設体験で学んだことや気付いたこと、感じたことなどをグループごとにまとめ、発表を行いました。最後の感想には「保育士になりたいと思った」、「希望する進路へ進めるよう頑張りたい」などの声もあり、学生にとって今後に活かせる良い経験となりました。

— 2 —

小学生(親子)夏休みボランティア体験スクール

今年も市内の小学生親子を対象に、8月9日(土)、県南体育館研修室においてボランティア体験スクールを開講し、20家族40名のみなさんが参加しました。

午前～「盲導犬を知ろう!!」～ 協力：公益財団法人 東日本盲導犬協会

- 訓練犬10頭のうち盲導犬になれるのは僅か3頭位。
- お仕事の時はハーネス(白い胴輪)を着けます。
- 盲導犬に助けて欲しい視覚障がい者は4,000人位いますが、現在盲導犬は1,000頭位しかないので、まだまだ足りません。
- 育成に必要な経費(1頭あたり約500万円)は寄付金で賄われています。



▲ハーネスを外せばリラックス♪
◆少しの緊張と盲導犬の頼もしさを体験!

午後～「点字を打ってみよう!!」～ 協力：小山点友会



基本の「あ・い・う・え・お」



点字を打ってみよう



一つ一つ真剣に打っています!



触って知らせる触地図

学習を終えた後は、それぞれの先生に対して活発に質問が出ていました。

最後は学習シートに学んだことや感想を書き込み1日を振り返りました。

この体験をきっかけに「ふくし」を身近に感じた様子でした。みなさんお疲れ様でした。

小学生に「ふくしまスター認定証」が贈られました▶



～小学生のみなさんの声～

- 盲導犬は賢くて優しい。盲導犬が足りない事を知ったので、力になりたい。
- 点字ブロックに自転車など置いてあったら、どけてあげたい。点字も学びたい。
- 学校でも周りでも、困っている人を見かけたら、声をかけていきたい。

参加者の声

- 介護をされる側の役割を交代で担ったので、少し親の気持ちが分かった。
- 実践的で役に立つ内容だったので、他の場面の介護も継続して学びたい。
- 認知症の方への対応も学びたい。
- 介護が落ち着いたら、ボランティアをしていきたい。



介護が必要となる主な疾病や割合、在宅介護の状況、これから介護の構えなど、なじみある地域で生活を続けていく為のアドバイスを頂きました。

最終日は、NPO法人風の詩 副理事長 永島徹先生をお招きして、「なじみある地域生活を続けていくためには、昨今の介護状況から考えるこれまでの介護について」と題して講話を頂きました。

一日目・二日目は、当協議会の看護師や介護福祉士が講師となり、介護の技法（起き上がり、立ち上がり、移乗、着替え、オムツ交換）を実践しながら、介護をする上で必要な知識等を学習しました。

現在ご家族を介護されている方、これからの方を考えて準備をしておきたい方など、参加者は様々でしたが、交代で介護を実践し、和気あいあいと過ごされていました。



やさしい介護教室 開催しました

平成26年6月11日(水)、16日(月)、20日(金)の3回に渡って、保健福祉センター大会議室において、「やさしい介護教室」を開催し、毎回20名を超える方々が参加されました。

平成25年度 社協事業(活動)報告・決算報告

事業(活動)報告

(1) 福祉を支える「人」と「体制」づくり

- 地区社会福祉協議会活動の推進
新たに中地区・寒川地区社協が設立
豊田・桑・間々田・大谷・小山とあわせ7地区4支部が活動
地区社協交流会の開催
- ボランティアセンター事業
ボランティア登録29団体、1,547人
個人ボランティア(おやまお助け隊)登録70人
手話・点字等の技術ボランティア養成講座開講
- 福祉教育の推進
小学生親子、中・高生のサマー・ボランティアスクール
市内学校への福祉教育講師派遣等(17校 延73人)



(2) 地域を支える事業とサービスの提供

- 高齢者生きがい講座(7講座)、サークル支援(8団体)
- 在宅ねたきり老人等紙おむつ券給付事業(970人)
- ひとり暮し高齢者友愛訪問事業(41ヶ所、209人)
- 車イス貸出し(113件)、車イス移送車貸出し(延139日)
- 高齢者サポートセンター(地域包括支援センター)小山事業
- ホームヘルプサービス事業
- 在宅介護支援センター「おやま社協」事業
- 視覚障がい者への「声の広報」の発行(約30人)
- おもちゃ図書館の開館(利用者延721人)

- こども発達支援センター「たんぽぽ園」事業
- 認可外保育施設・障がい者団体等への補助事業
- ひとり親家庭支援事業(ケーキづくり・バスツアー)
- 児童の遊び場整備事業



(3) 安心できる社会環境づくり

- 心配ごと相談事業(開設日数延62日、相談者165人)
- とちぎ権利擁護センター「あすてらす おやま」事業
- 生活福祉資金・緊急生活一時資金貸付事業
- 災害見舞金の支給(8世帯)
- 歳末見舞金配布事業(761世帯 2,000人)
- 善意銀行の運営(受入20件、払出47件)

(4) 事業運営のための自主財源の確保

- 会員会費の募集
- どんぐり基金造成(受入84件)
- 赤い羽根共同募金運動
- 歳末たすけあい募金運動



(5) 組織の充実と活動の推進

- 広報誌「ふれあい」の発行
5・9・11・3月の年4回 全戸配布
- 「社協活性化検討プロジェクト」会議の開催
- 「社協改革推進懇話会」による発展・強化プラン策定検討

決算報告

収入の部 (単位:千円)

■経常活動による収入	321,845
① 会費収入	13,823
② 寄付金収入(どんぐり基金)	3,907
③ 補助金収入(市より法人運営補助)	63,088
④ 受託金収入(市・栃木県社協他受託金)	52,185
⑤ 事業収入(あすてらす おやま利用料、広告料)	2,363
⑥ 共同募金配分金収入	25,764
⑦ 介護保険事業収入	52,376
⑧ 自立支援費等利用料収入	40,529
⑨ 雑収入	123
⑩ 受取利息収入	990
⑪ 経理区分間繰入金収入	66,697
■施設整備等による収入	—
■財務活動による収入	10,139
■前年度繰越金	150,546
収入合計	482,530

支出の部 (単位:千円)

■経常活動による支出	293,723
① 法人運営事業	125,417
② 企画広報事業	669
③ 地区社協支援事業	4,759
④ ボランティアセンター事業	57
⑤ 心配ごと相談事業	849
⑥ 高齢者生きがい事業	1,094
⑦ おもちゃ図書館運営事業	60
⑧ どんぐり基金事業	4,655
⑨ 共同募金配分事業	24,865
⑩ 生活福祉資金・緊急生活一時資金貸付事業	3,684
⑪ 福祉サービス利用援助事業(あすてらす おやま)	14,105
⑫ 訪問介護事業	51,388
⑬ こども発達支援センター「たんぽぽ園」事業	24,978
⑭ 地域包括支援センター事業	37,143
■施設整備等による支出	5,034
■財務活動による支出	58,296
支出合計	357,053

*事業(活動)報告・決算報告の詳細は、社協ホームページでご覧になれます。(d-system@city.oyama.tochigi.jp)

10月1日から
はじまります

赤い羽根共同募金にご協力をお願いいたします

赤い羽根共同募金は、県内または市内の子どもたち、お年寄り、身体の不自由な方々を支えるさまざまな福祉活動を支援するために使われます。また災害時には、県域を超えて被災地支援資金として災害ボランティアセンターの設置や運営に役立てられます。



平成26年度赤い羽根募金計画

(※HPもご覧ください。 www.akaihane.or.jp)

- ◆募金実施期間
10月1日より12月31日まで
- ◆募金目標金額(小山市)
14,832,000円

◎県内全域の福祉のために

都道府県ごとに、民間社会福祉施設や福祉団体からの配分申込(例えば施設の増改築や備品購入など)を受付して審査し、県内全域の福祉のために役立てられます。

◎小山市内の福祉のために

■高齢者事業費	紙おむつ券給付事業、ひとり暮らし友愛訪問事業、介護家族の会に助成
■障がい児・者事業費	小山市手をつなぐ育成会など11団体に助成
■児童・青少年事業費	児童遊び場整備事業、小山市母子寡婦福祉会連合会など9団体に助成
■住民全般を対象とした事業費	低所得世帯入学児童援助、小・中学校の福祉活動費助成、ボランティア活動育成事業、災害ボランティア支援事業

心配ごと相談

場所／市役所神鳥谷庁舎 心配ごと相談室
申し込み／小山市社会福祉協議会 ☎22-9501

◇弁護士相談 要予約

第2・4火曜日 10時～12時

◇一般相談

第1・3・5火曜日 10時～15時

第2・4火曜日 13時～15時

◇電話相談

第1・3・5火曜日 10時～15時

☎相談専用 22-9501

◆出張相談(一般相談)

●間々田市民交流センター「しらさぎ館」

平成26年10月 7日(火) 10時～12時

平成26年12月 2日(火) "

平成27年 2月 3日(火) "

●桑公民館

平成26年11月25日(火) 10時～12時

平成27年 1月27日(火) "

平成27年 3月24日(火) "

豊かな福祉の
実現を目指して



社会福祉法人 洗心会

あなたのためには地域のために様々なサービスを提供しています。

サンフラワーワークセンター (障害者就労継続支援A型事業所)



私たちと一緒に
働きませんか?

【作業内容】

- ①農業部(野菜、花の生産・販売)
- ②清掃部(建物清掃や草刈り等)
- ③軽作業(お菓子・ティッシュの箱詰め等)

※今年度は養蜂事業へもチャレンジします!

敷地内にクリニック、各種障害者事業所・各種老人福祉事業所・保育所併設。
福祉の事ならなんでも相談してください。

小山市大字出井1936 TEL(0285)25-2817 FAX(0285)35-1076
URL <http://www.sensinkai.or.jp> E-mail honbu@sensinkai.or.jp

社会福祉法人

丹緑会

特別養護
老人ホーム

栗林荘

温故知新 ~あなたという時代との出会い~

久しぶりの家族旅行 in 川治 一つの思い出ができました



家族みんなで足湯を楽しみました



久しぶりの恋人気分



大洗水族館へ
行ってきました



〒323-0818 小山市大字塚崎463番地1

☎0285-27-1582(代)
FAX 0285-27-1583

在宅介護支援センター栗林荘 ☎0285-27-1554

介護で困っている事、分からない事、何でも相談してください
介護保険の申請も行います

広告

ボイス

夢が夢でなくなる！

…一般社団法人栃木県鍼灸マッサージ師会 小山地区 庄司久善



これまでの連載で紹介したように視力にハンディがあってもITの進歩により生活は便利になりました。また、コンサートの観客の歓声や映画館の音楽や重低音の波動を体で感じる事は楽しいものです。でも、自分の眼で野球やサッカーの選手が躍動している姿を観戦したり、旅先の綺麗な景色を見られたらもっと楽しくて素晴らしいことだろうと想像してしまいます。

これまでにも科学技術を駆使し眼の機能の代用をさせるために脳内にチップを埋め込み電気信号の刺激で映像を認識させようという試みがいくつか行われてきました。しかし、どれも実用化されていません。

ここ最近、万能細胞の研究が進み、再生医療が注目されています。ES細胞やIPS細胞がそれです。今年からついに世界初の臨床試験が行われるんです！

それもいの一番に眼の疾病に対して行われるとのこと！治療対象は、加齢によって網膜細胞が壊死し視野と視力が欠落してしまうという疾病で、どなたでも発症し得る疾病です。これこそ待ちに待った治療と言えるでしょう！

そんな夢のような事が現実にもう少しで手に届く所まで来ているんです。この臨床試験が成功すれば人体のあらゆる細胞の再生が可能となり、難病と言われる疾病的治癒が夢ではなくなるのです。治療方法が確立する日が本当に待ち遠しい限りです！

とちぎ権利擁護センター あすてらす おやま 生活支援員募集

市社会福祉協議会では、高齢、障がい等により、日常生活に不安のある方を支援していただける生活支援員を募集しています。

仕事の内容／利用者の家賃・公共料金の支払代行

福祉サービスの利用支援等

勤務条件／月に数回程度勤務可能な方

募集人員／若干名

※詳細につきましては下記にお問い合わせ下さい

問い合わせ／小山市社会福祉協議会 22-9501 若しくは 22-5353

～受講生募集～ 要約筆記入門講座

要約筆記とは 手話になじみのない中途失聴者、難聴者など耳に障がいのある方に、会議や講演会などで話の内容を書いて伝えるボランティアです。

期間／11月4日～12月2日の毎週火曜日(全5回)

時間／午後7時～午後9時

会場／市保健福祉センター ボランティア研修室(大)

受講料／無料

問い合わせ／小山市社会福祉協議会 地域福祉係 22-9501・9502

締め切り／10月24日(金)まで

〔広告〕

社会福祉法人
小山清風会

デイサービスセンター
ラ・ポール



流しそうめんで舌鼓

関連
サービス

デイサービスセンター コスモス
ショートステイ、デイサービス(ラボール・エブリディ)
居宅介護事業、ホームヘルプサービス
ケアハウス(軽費老人ホーム)、小山市地域包括支援センター

〒323-0806 小山市中久喜1273-1
TEL (0285)23-0566
FAX (0285)23-1698

社会福祉法人
薰風会

ふじみそう
富士見荘



魚の解体を見て、丼を
ごちそうになりました。

提供可能サービス

- 特別養護老人ホーム
- デイサービスセンター
- ショートステイ
- 居宅介護支援事業所

〒323-0063 栃木県小山市大字上石塚15番地

TEL 0285-38-3232 FAX 0285-38-2138

はつだのさとふじみそう
初田郷富士見荘

提供可能サービス

- 小規模特別養護老人ホーム
- 小規模多機能型居宅介護事業所

〒323-0068 栃木県小山市大字下初田537番地2

TEL 0285-33-3223 FAX 0285-33-3177

“ふくし”の標語コンクール作品募集!!

福祉への理解や啓発を進めるために、福祉やボランティアに関する標語コンクールを実施します。皆さんの身の回りにあった出来事や体験を通じて感じた思いを、5・7・5で表現してください。

- 応募期間／平成26年10月1日(水)～11月14日(金)(消印有効)
- 応募対象／市内在住の小学校4年生以上(市内の高等学校に通う生徒は市内在住でなくても可)
- 応募方法／所定の応募用紙に記入の上、下記まで持参、または郵送(1人1点まで)
※応募用紙は市内小・中・高校に配布するほか、当会HPからもダウンロードできます
- 表彰／小学生・中学生・一般の各部門から、最優秀賞1点、優秀賞3点をそれぞれ選出
最優秀賞…賞状・賞品(5,000円相当) 優秀賞…賞状・賞品(2,000円相当)

(応募・問い合わせ先)

〒323-0827 小山市神鳥谷931-3 小山市社会福祉協議会 ☎22-9501

市制60周年記念「思いつむぎノート」啓発講演会を開催しました!

7月3日(木)、市文化センター小ホールにおいて、終活カウンセラー協会(東京都)代表理事 武藤頼胡先生の、「終活とは～よりよく生きるために～」と題した講演会を開催し、約380人の市民が参加されました。武藤先生は講演の中で、「終活とは人生のエンディングと向き合い考えることで、今をよりよく自分らしく生きる活動」と説明し、「思いつむぎノート」の書き方もアドバイスいただきました。

「思いつむぎノート」は、万が一への備えとして、元気なうちに親族の連絡先や医療・介護・成年後見制度・葬儀のあり方など、自分の意思を記録できるノートで、希望者には市社会福祉協議会のほか、市役所や保健福祉センター、各公民館、高齢者サポートセンターなどで無料配布しています。

市社会福祉協議会では、「思いつむぎノート」の書き方などの出前講座を行っていますので、積極的にご活用ください。

(申込先) 小山市社会福祉協議会 ☎22-9501



社会福祉法人 厚生会



栃木県小山市大字間々田1442 TEL(0285)45-1156

穂の香苑

穂の香苑の提供可能なサービス

- ◆施設サービス◆
- 特別養護老人ホーム
- ◆在宅サービス◆
- デイサービス
- ショートステイ
- ホームヘルプサービス
- 居宅介護支援
- 地域包括支援センター まだだ

KAKUMOTO
DENTAL CLINIC**覚本歯科**

診療科目 一般・小児・矯正

【診療時間】午前 9:00～1:00 / 午後 3:00～7:00

【休診日】日曜、祭日

寝たきりの方 往診車で訪問診療いたします。

小山市駅南町3丁目26番18号 ハイシャ

☎0285(27)8148社会福祉法人
くすの木会▲那珂川苑への
1泊旅行
(夕食で乾杯)**きぬの里**

ISO9001認証取得施設

▲7月1日施設内にオープンした
喫茶かれん◀職員や入居者の皆さんの
憩いの場となっています。

くすの木会がお届けできるサービス

- | | |
|-----------|---|
| 施設サービス | 特別養護老人ホーム |
| 在宅サービス | ショートステイ・居宅介護支援・デイサービス(大規模型)・デイサービス(小規模型)・ホームヘルプサービス |
| 地域密着型サービス | グループホーム |
| 委託事業 | 地域包括支援センター桑綱 |

〒323-0154 栃木県小山市大字高椅132番地1

☎(0285)49-3636 FAX 0285-49-3633ホームページアドレス <http://www4.ocn.ne.jp/~kunusato>
Eメールアドレス kunu-08@beach.ocn.ne.jp

広告